

2026/04/17 (予定) 機能追加

他システムで作成したFBファイルを送信する前に、ヘッダー数を確認したい 他 9 件

Ver.260331

全銀ファイル伝送

他システムで作成したFBファイルを送信する前に、ヘッダー数を確認したい

「総合振込 F B ファイル送信」メニューなどで、マルチヘッダーのFBファイルを送信する前に、ヘッダー数を確認できるようになりました。

FBファイルの作成ミスや指定誤りがないかを、送信前に確認できます。

対応メニュー

- 「全銀ファイル伝送 - 総合振込 - 総合振込 F B ファイル送信」メニュー
- 「全銀ファイル伝送 - 給与賞与振込 - 給与賞与振込 F B ファイル送信」メニュー
- 「全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付 F B ファイル送信」メニュー
- 「全銀ファイル伝送 - 口座振替 - 口座振替依頼 - 口座振替 F B ファイル送信」メニュー

法人情報

振込先名などの入力可能桁数を 30 桁に変更

30 桁まで入力できるようになった項目は、以下のとおりです。

メニュー名	項目名
「振込先」メニュー	振込先名
「社員」メニュー	社員名
「引落先」メニュー	引落先名

対応メニュー

- 「法人情報 - 振込先 - 振込先」メニュー
- 「法人情報 - 社員 - 社員」メニュー
- 「法人情報 - 引落先 - 引落先」メニュー

入力必須の項目を、任意の入力項目に変更

以下のメニューの以下の項目を、任意の入力項目に変更しました。

メニュー名	項目名
「振込先」メニュー 「振込先データ受入」メニュー	「口座名義カナ1」～「口座名義カナ10」

メニュー名	項目名
[社員] メニュー [社員データ受入] メニュー	「経費口座 口座名義カナ1」

対応メニュー

[法人情報 - 振込先 - 振込先] メニュー

[法人情報 - 社員 - 社員] メニュー

メインメニュー右上の (データメンテナンス) から [汎用データ受入 - 法人情報 - 振込先データ受入] メニュー

メインメニュー右上の (データメンテナンス) から [汎用データ受入 - 法人情報 - 社員データ受入] メニュー

ANSER

振込振替の実行後に、実行結果を確認・印刷したい

[振込振替] メニューで振込振替を実行したあとに、実行結果を画面で確認できるようになりました。

また、実行結果を印刷することもできます。

なお、[全銀ファイル伝送] メニュー内の [〇〇データ照合] メニューで、照合データを金融機関に送信したり、送信を取り消した場合の実行結果も画面で確認・印刷できます。

対応メニュー

[全銀ファイル伝送 - 総合振込 - 総合振込データ照合] メニュー

[全銀ファイル伝送 - 給与賞与振込 - 給与賞与振込データ照合] メニュー

[全銀ファイル伝送 - 個人住民税納付 - 個人住民税納付データ照合] メニュー

[全銀ファイル伝送 - 口座振替 - 口座振替データ照合] メニュー

[ANSER - 振込振替 - 振込振替] メニュー

[ANSER - 振込振替 - 振込振替照会] メニュー

取引明細照会で、「起算日」の表示を選択可能

[取引明細照会] メニューなどで明細を確認する際、必ず「起算日」が画面に表示されていましたが、「起算日」を画面に表示するかを選択できるようになりました。

「取扱日付」で日付を確認すれば良い場合は、[取引明細照会 - 条件設定] 画面の [出力項目] ページで「起算日」を選択し、[解除] ボタンをクリックしてください。

対応メニュー

[全銀ファイル伝送 - 入出金明細照会 - 入出金明細表] メニュー

[全銀ファイル伝送 - 振込入金明細照会 - 振込入金明細表] メニュー

[ANSER - 取引明細照会 - 取引明細照会] メニュー

その他

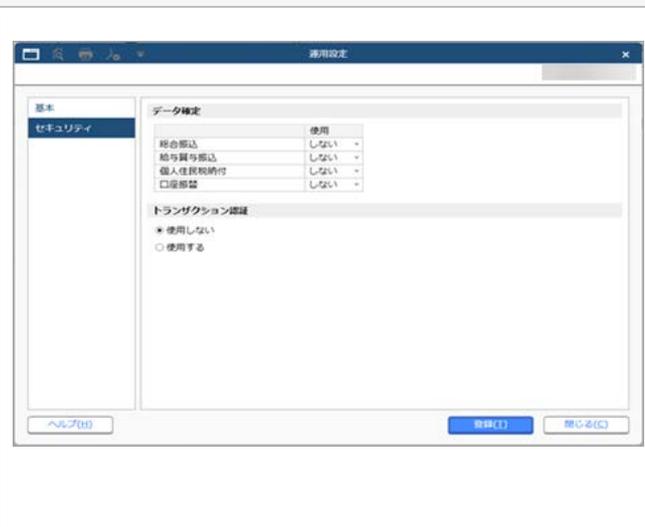
[セキュリティ] ページの項目変更

[運用設定] メニューの [セキュリティ] ページ内の項目を、用途ごと（「データ確定」と「トランザクション認証」）に分けました。

変更前



変更後



対応メニュー

メインメニュー右上の  (設定) から [運用設定] メニュー

振込データを一括で削除したい

総合振込や給与賞与振込の振込データ、個人住民税納付データ、口座振替依頼データ（引落データ）を一括で削除できるようになりました。

総合振込の振込データと口座振替依頼データ（引落データ）を削除したい場合、それぞれの [〇〇データ入力] メニューで削除することなく、ダッシュボードに追加される「利用状況」カードから一括で削除できます。

「利用状況」カードで総明細件数も確認できるので、最大登録件数（400,000 件）に近付いてきた際にもご利用いただけます。

補足

「利用状況」カードは、「お知らせ」カードの下に表示されます。

ダッシュボードのカードを並べ替える場合は、目的から探す「[ダッシュボードの使い方](#)」をご参照ください。

追加メニュー

ダッシュボードの「利用状況」カード

追加メニューが表示されない場合は、[こちら](#)をご参照ください。

メニューを選択する際の視認性と操作性を向上

メインメニューで第 1 階層を選択したときの、第 2 階層のメニューの展開方向が変わりました。

第 2 階層が右側に表示されるようになり、第 2 階層を見ながら第 1 階層のメニューを選択できるようになりました。

なお、サービス起動後初回は、第 1 階層のメニューを選択すると前回最後に起動していたメニューまで展開され、作業していたメニューをスムーズに起動できるようになりました。

変更前



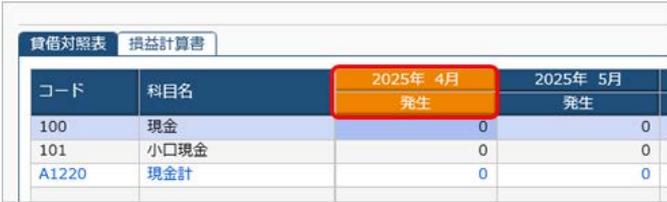
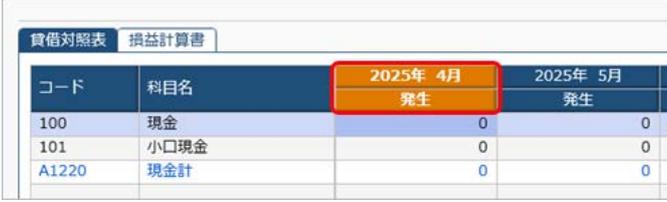
変更後



(画面は、『勘定奉行クラウド』の画面です。)

文字と背景色のコントラスト比とフォーカス表現を調整

視認性向上のため、文字と背景色のコントラスト比を調整しました。また、フォーカス表現を破線から実線に変更しました。

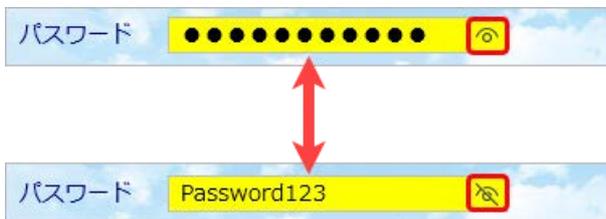
変更前	変更後																																
 <p>元帳 - パターン</p> <ul style="list-style-type: none">パターン名月末確認用 (山田)交通費確認用月末確認用月初確認用 (売掛/買掛)	 <p>元帳 - パターン</p> <ul style="list-style-type: none">パターン名月末確認用 (山田)交通費確認用月末確認用月初確認用 (売掛/買掛)																																
 <p>貸借対照表 損益計算書</p> <table border="1"><thead><tr><th>コード</th><th>科目名</th><th>2025年 4月 発生</th><th>2025年 5月 発生</th></tr></thead><tbody><tr><td>100</td><td>現金</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>101</td><td>小口現金</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>A1220</td><td>現金計</td><td>0</td><td>0</td></tr></tbody></table>	コード	科目名	2025年 4月 発生	2025年 5月 発生	100	現金	0	0	101	小口現金	0	0	A1220	現金計	0	0	 <p>貸借対照表 損益計算書</p> <table border="1"><thead><tr><th>コード</th><th>科目名</th><th>2025年 4月 発生</th><th>2025年 5月 発生</th></tr></thead><tbody><tr><td>100</td><td>現金</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>101</td><td>小口現金</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>A1220</td><td>現金計</td><td>0</td><td>0</td></tr></tbody></table>	コード	科目名	2025年 4月 発生	2025年 5月 発生	100	現金	0	0	101	小口現金	0	0	A1220	現金計	0	0
コード	科目名	2025年 4月 発生	2025年 5月 発生																														
100	現金	0	0																														
101	小口現金	0	0																														
A1220	現金計	0	0																														
コード	科目名	2025年 4月 発生	2025年 5月 発生																														
100	現金	0	0																														
101	小口現金	0	0																														
A1220	現金計	0	0																														

(画面は、『勘定奉行クラウド』の画面です。)

パスワード可視化機能とCapsLock判定機能を追加

パスワードを入力できるすべての画面に、一律、以下の機能を追加しました。

- パスワードを表示できるようになりました。
目のアイコンをクリックすると、パスワードの表示/非表示を切り替えられます。



- [CapsLock] キーがオンになっていることに気づけるよう、『管理ポータル』などのWebアプリでも、メッセージが表示されるようになりました。



内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。